

2010年度 事業計画

2010年1月1日から2010年12月31日まで

特定非営利活動法人シマフクロウ・エイド

はじめに

法人設立から3年目となる2010年度は、昨年度に引続き活動の基盤整備に重点を置く。シマフクロウの保護・保全・支援活動を推進する調査・パトロールや給餌を続行し、保護の担い手を随時募集し人材発掘の向上を目指す。さらに会員や寄付及び募金活動を継続して行うとともに、支援者への関心と理解を深めるためのエコツアーの開催や講演会に向けた教材整備、ホームページ各種マスメディア、会報等によるPR活動を継続して行い、支援者の拡大と活動の循環を目指す。

<各事業の概要>

I 保護・保全・支援事業

1. 給餌

1) 給餌事業

シマフクロウの保護増殖を促進するために、おさかな寄付収入で活魚を購入し、給餌池に放流する。

2) 給餌のための募金活動

おさかな寄付の必要性を広く多くの人に伝え、昨年引続き募金活動を行う。

2. 調査・パトロール

シマフクロウの繁殖行動を把握し、既存の繁殖個体について継続調査し、繁殖候補地における生息確認を行うために以下の調査を行う。

1) 繁殖行動の把握

繁殖行動を観察し、繁殖生態の理解を深め、知識の蓄積を行う。

2) 繁殖個体の継続調査

2009年度繁殖個体を継続して調査し、繁殖に悪影響を及ぼす事項について注意を払う。

3) 生息確認および未知繁殖地の発見

生息情報をもとに、未だ知られていない繁殖地の発見に努める。

4) 調査・パトロールのための募金活動

調査・パトロール寄付の必要性を広く多くの人に伝え、昨年引き続き募金活動を行う。

II 人材育成事業

保護の担い手をホームページ等で随時受け付けし個別に対応し、やる気のある人材発掘の向上を目指す。

III 環境教育事業

1. 講演会

多くの人々がシマフクロウへの関心を持ち、支援が必要なことを理解する講演会開催に向け、教材整備を行う。

2. ワークショップ

シマフクロウが暮らす環境をテーマに、ワークショップを実施する。

IV エコツーリズム事業

2009年度に引き続き、シマフクロウの暮らす森や川を歩くツアーを会員限定で通年実施し、シマフクロウが直面する問題やそれに向けた保護活動への理解を進め、支援者の拡大を目指す。

V PR 事業

シマフクロウが直面している問題を広く多くの人に知らせ、会の支援者を増やし、自主財源を確保し、保護・保全・支援・普及活動を推進するために以下のPR事業を行う。

1) ホームページによる PR

活動報告等を更新し、入会や各種問い合わせ等に随時対応する。

2) 入会パンフレット等印刷物による PR

昨年度に引き続き、入会パンフレットの配布を随時行う。会員限定で会報を発行し、会の活動を紹介する。

また、浜中町民向けに1年の活動を報告する会報を作成し、住民へシマフクロウ保護活動をPRする。

3) その他のPR活動

必要に応じて随時PR活動を行う。